

事務事業評価（平成27年度に実施した事務事業）

共通番号	部	所属名	款	項	目	実施計画事業★	事務事業名	事業の目的	H27 事業概要	H27 事業実績	H27決算 見込額	活動指標名 （業務量の指標）	単位	H27 目標	H27 実績	H28 目標	事業の進捗						判定理由	事業の 方向性
																	必要性	有効性	効率性	優先性	総合判定			
204	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01		児童健全育成事業	家庭における諸問題（児童虐待・DV等）の早期発見・対応と未然防止のために、関係機関との連絡・連携を密にして対応することを目的としている。	①家庭児童相談事業 ②DV相談事業 ③助産施設・母子生活支援施設入所事業 ④要保護児童対策地域協議会の運営	①相談件数 182人、延1,352件 ②DV一時保護所入所 1件1人 ③助産施設入所 2件 ④代表者会議 1回／年 実務者会議 11回／年（40件67人進行管理）※H27.3現在	4,034	相談件数	件	918	1,352	1,352	A	A	A	B	A	A	家庭における諸問題（児童虐待・DV等）を早期発見し対応することにより未然防止できる。	継続
205	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01		交通遺児等愛育事業	交通遺児等家庭の経済的軽減や福祉向上を図る。	遺児の父母等が交通事故により死亡または重度の障害となった場合において、交通遺児等福祉手当を支給	①湖西市交通遺児等福祉手当支給状況 2世帯 対象遺児数 2人 ②交通遺児等福祉基金への積立 寄付金 3件	729	支給件数	件	2	2	2	A	A	A	A	A	A	手当を支給することにより、交通遺児家庭の経済的負担の軽減となる。	継続
206	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01	★	ふれあい交流館管理運営費	高齢者の生きがい対策、子育て支援、地域コミュニティ活動の拠点とし、地域の交流、世代間の交流を図る。	施設の維持管理・運営等を指定管理 開館時間 午前9時～午後9時 土曜日休館 指定管理者 （特）湖西なろっぶスクール 委託期間 H23年4月1日～H28年3月31日	①会館日数 308日 ②延べ利用人数 34,783人 ③延べ利用団体数 1,819団体	8,017	利用者数	人	38,000	34,783	38,000	A	A	A	A	A	A	地域コミュニティ活動の拠点として自治会、高齢者グループ、子育て支援活動等に多くの市民の方に有効に利用されている。	継続
207	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01	★	子育て支援事業	小学校就学前の児童の保護者に対し、子育てに係る経済的負担その他の軽減を図り、次代の社会を担う児童の育成に資する。	①子育て支援手当支給事業 継続して1年を超えて住所を有し、3歳に満たない児童を含む2名以上の児童と同居の保護者に支給 ②保育園・幼稚園就園助成金支給事業 継続して1年を超えて住所を有し、保育所又は幼稚園に就園している児童と同居の保護者に保育料の25%を助成	①子育て支援手当支給事業 延受給数 2,521人 ②保育園・幼稚園就園助成金支給事業 保育園就園助成金 延受給数 1,852人 幼稚園就園助成金 延受給数 2,264人	133,735	延受給者数	人	6,600	6,600	6,300	A	B	A	B	A	A	子育てに係る世帯の経済的負担の軽減を図る事業である。	継続
208	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01	★	子育て支援センター維持管理事業	子育て支援センターの維持管理を適正に行い、利用者が安全でより利用しやすい環境づくりを目指す。	①子育て支援センターの良好な環境を維持するため、施設・機器等の適正な維持管理 ②入館者の安全確保のため、施設不良箇所・危険箇所等の把握と対応	①施設・機器等の維持管理委託 ・空調設備保守点検 ・消防設備保守点検 ・自動ドア保守点検 ・害虫駆除 ・電気設備保守点検 ・日常清掃業務 ・警備保障 ②入館者の安全確保のため、施設不良箇所・危険箇所等の把握と対応 毎日の施設内及び施設周辺の点検見回りの実施	7,056	施設内での事故の件数	件	0	0	0	A	A	A	A	A	A	子育て支援活動の拠点施設設を来館者が安全に利用できるように維持管理を実施している。	継続
209	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01		子育て支援センター運営事業	保護者の育児不安の解消を図るとともに、遊びをとおして親子のふれあいや親子同士の交流の場を提供し、子どもの健やかな成長を支える。	・親子のふれあいや親子同士の相互交流の場を提供し、児童の健全な育成を図る。 ・子育て等に関する相談、援助の実施。	・年間開館日数 308日 ・総来館者数 25,065人 ・子育て支援事業 子育て支援広場、もぐもぐタイム年4回、たまごちゃん広場月4回 ・各種イベント のびりん祭（5月）、季節の行事（七夕、ハロウィン、クリスマス会、節分） ・子育て相談（月2回） ・子育て支援広場（西部公民館） ・子育て支援事業活動支援補助金交付（4団体）	8,471	子育て支援センターが運営する事業の利用者数（放課後児童クラブを除く） 平成27年度から指標変更	人	23,000	47,264	47,500	A	A	A	A	A	A	センター活動により、子育て家庭の交流や、親子のふれあいを深めることにより子育てに対する不安などの精神的負担を軽減している。	継続
210	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01	★	ファミリー・サポート・センター運営事業	仕事と育児を両立して、安心して仕事や子育てが出来る環境をつくりをする。	・多様化する保育ニーズを踏まえ、地域において子育て家庭をサポートするため、育児の援助を受けたい人と、援助を行いたい人の調整、受け渡しの業務を行う。 ・会員の募集、登録、相互援助活動の調整、会員の講習会・交流会の開催、広報活動の実施。	・会員数 依頼会員 406人 提供会員 47人 依頼・提供会員 9人 計462人 ・活動状況 累計件数 1,437件 活動時間 2,208時間	4,976	依頼件数	件	2,600	1,437	1,500	A	A	A	A	A	A	事業実施により、子育て家庭の保護者の負担軽減に役立っている。	継続
211	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01	★	放課後児童健全育成事業	昼間保護者が家庭にいない小学校の低学年児童に対して、放課後等に遊びや生活の場を与えて児童の健全な育成を図る。	・子育て支援事業として、昼間保護者等のいない小学校低学年児童を、小学校の空き教室等を利用し保育を委託により実施。 ・開催場所 鷺津小（ふれあい交流館）、白須賀小、東小、岡崎小、知波田小、新居小（あらいつこたまゆらの家）、なろっぶスクール、岡崎保育園	・クラブ別実績 なろっぶ児童クラブあせかこ 開設日数・登録児童数 303日・63名 岡崎保育園児童クラブ 253日・67名 あらいつこたまゆらの家 257日・69名 岡崎小放課後児童クラブ 241日・60名 鷺津小放課後児童クラブ 252日・41名 白須賀小放課後児童クラブ 237日・26名 知波田小放課後児童クラブ 231日・16名 東小放課後児童クラブ 239日・33名	22,895	延児童数	人	64,000	65,534	66,000	A	A	A	A	A	A	事業実施により、留守家庭児童の健全育成と、保護者の不安軽減が図られる。	継続
213	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01	★	「0123」にこにこ子育て支援事業	親子で集い、遊び、親子同士の交流の中で、育児不安の解消と仲間づくりを図る。	①子育て親子の交流、集いの場の提供 ②子育てに関する相談、援助の実施。 ③地域の子育て関連情報の提供 「にこにこ広場 市内5会場を保育士が巡回 対象者 0歳から3歳児と母親 開催時間 9:30～11:30	開催回数315回 会場別参加人員 西部公民館 親1,762人・子1,948人 はつらつセンター 親 204人・子 233人 南部構造改善センター 親 249人・子 339人 ふれあい交流館 親1,303人・子1,503人 北部多目的センター 親 190人・子 216人 合計 親3,708人、子4,239人、計 7,947人	3,359	延利用者数	人	8,300	7,947	8,000	A	A	A	A	A	A	地域で広場を開設することにより、親子でのふれあいや、親子同士の交流となり健全育成が図られている。	継続
214	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01	★	のびのび預かり事業	通院、買い物、参加会、リフレッシュ等の時間が作れない母親の育児を手助けするため2歳から就学前児童を一時的に預かり保育を行う。	保育士により2歳から就学前の児童を対象として一時預かり保育を行う。 ・開設日等 毎週水、木、金曜日 9:00～12:00 木曜日 13:00～16:00 ・場所 子育て支援センター、健康福祉センター ・定員 各12人	・開催日数 203日 ・年間利用者数 1,503人	2,618	延利用者数	人	1,200	1,503	1,600	A	A	A	A	A	A	一時預かりを実施することにより、常に子どもと一緒にいる保護者の育児疲れの解消が図られている。	継続
215	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01		児童発達支援事業	発達障害児の早期療育を実施する。集団生活に必要な能力を身に付け、社会生活への適応のために必要な支援を行う。また、保護者への育児支援を行う。平成27年度から、幼稚園に通いながら療育を実施するグループ（かるがも教室）を開始。	・小集団による療育 就園前:（つくしんぼ教室 12人×2グループ） 就園児:かるがも教室 12人×1グループ） ・心理士による発達相談 ・保護者への育児支援	・実施日 つくしんぼ教室（毎週火・木曜日） かるがも教室（隔週金曜日） ・通園者数 36組・64人、延746組	4,834	延利用親子数	組	650	746	-	A	A	A	A	A	A	発達障害児の早期療育により、集団生活に必要な能力を身に付け、社会生活への適応のために必要な支援を行う。また、保護者への育児支援を図っている。	継続

事務事業評価（平成27年度に実施した事務事業）

共通番号	部	所属名	款	項	目	★ 実施計画 ★ 実施計画 ★ 実施計画	事務事業名	事業の目的	H27 事業概要	H27 事業実績	H27決算 見込額	活動指標名 (業務量の指標)	単位	H27 目標	H27 実績	H28 目標	事業の 進捗	必要 性	有効 性	効率 性	優先 性	総合 判定	判定理由	事業の 方向性			
	217	健康福祉部	子育て支援課	03	02		01	★	児童手当支給事業費	中学校修了までの子どもを養育している者に手当を支給することにより、次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援する。	中学校修了までの子どもを養育している者に手当を支給	延児童数 97,429人		人	100,710	97,429	100,250	A	A	A	A	A	A	中学修了までの子どもに対し、健やかな育ちを支援する。	継続		
	218	健康福祉部	子育て支援課	03	02		01		子育て支援関係システム改修費	福祉総合システムの保守及び改修を行う。	①児童福祉総合システム保守業務 ②児童福祉総合システム改修業務	パッケージの不具合対応や運用支援業務	14,684	—	—	—	—	A	A	A	A	A	A	システムの安定動作のため必要である。	継続		
	219	健康福祉部	子育て支援課	03	02		02	★	こども医療費助成事業	保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、子どもの疾病の早期発見と適正な治療を受けさせることを促進し、もってその健全な育成に寄与することを目指す。	0歳から中学校修了までの、通院・入院等の保険診療分の医療費を助成 ＜0歳から小学校就学前＞ 原則自己負担なし。 ＜小学生・中学生＞ 通院：月4回まで1回500円の自己負担(5回目以降自己負担なし) 入院：原則1日500円の自己負担(日数上限なし)	・乳幼児 給付件数 入院 427件 通院 52,661件 ・児 童 給付件数 入院 140件 通院 53,325件	209,359	給付件数	件	107,000	106,553	107,000	A	A	A	A	A	A	A	子育てに係る世帯の経済的負担の軽減となる。	継続
	220	健康福祉部	子育て支援課	03	02		02		母子家庭等医療費助成事業	母子(父子)家庭等の経済的軽減や福祉の向上を図る。	母子家庭等の経済的負担を軽減するため、ひとり親で20歳未満の児童と保護者及び両親のない20歳未満の児童の医療費を助成	受給世帯 207世帯 受給対象者 502人	12,926	受給対象者	人	530	502	500	A	A	A	A	A	A	母子(父子)家庭等の経済的負担軽減となる。	継続	
	221	健康福祉部	子育て支援課	03	02		02	★	児童扶養手当給付事業	母子(父子)家庭等の生活安定と自立を支援する。	児童の福祉の増進を図るため、ひとり親家庭等の生活の安定と自立の促進に寄与するために、当該児童を養育する者に支給	受給者 341人	144,572	受給者数	人	350	341	345	A	A	A	A	A	A	母子(父子)家庭等の経済的負担軽減となる。	継続	
	224	健康福祉部	子育て支援課	03	02		02		母子自立支援給付金支給事業	就業につくことにより、母子(父子)家庭の生活を安定させ、自立を促進する。	①自立支援教育訓練給付金事業 支給対象者が自立を図るために、教育訓練の受講費用に対し給付 ②高等技能訓練促進費等事業 直接的に就職につながる資格を取得するため、当該資格に係る養成訓練の受講期間について訓練促進費を支給	①自立支援教育訓練給付金事業 支給件数 0件 ②高等技能訓練促進費等事業 支給件数 1件(H26から継続)	853	支給件数	件	4	1	4	A	A	A	A	A	A	母子(父子)家庭等の経済的自立及び生活の安定につながる。	継続	
	225	健康福祉部	子育て支援課	03	02		02		母子家庭等対策総合支援事業	母子(父子)家庭等の経済的軽減や福祉の向上を図る。	母子家庭等の一時的な生活支援や子育て支援を必要とする家庭に、日常生活支援やひとり親家庭生活支援を実施	湖西市ひとり親・寡婦福祉会に委託 (平成27年5月の総会から名称変更)	2,388	延利用者数	人	400	461	450	A	A	A	A	A	A	母子(父子)家庭等の経済的負担軽減となる。	継続	
	226	健康福祉部	子育て支援課	03	02		02		母子福祉運営費	母子(父子)家庭等の自立促進のため、お互いに励まし合い助け合い福祉の向上を図る。	母子(父子)寡婦家庭の精神的、経済的自立の向上を図るために会員がお互いに励まし合いながら、活動している湖西市ひとり親・寡婦福祉会に補助	会員数 152人	368	会員数	人	190	152	190	A	A	A	A	A	A	母子(父子)家庭等の生活の安定につながる。	継続	
	228	健康福祉部	子育て支援課	03	02		02	★	村田光雄奨学金支給事業	母子家庭の経済的軽減や福祉の向上を図る。	故村田光雄さんの寄付により、高等学校などに在学している母子家庭の児童の母親に対する奨学事業を実施	支給状況 37世帯 対象児童数 41人	1,920	支給件数	件	50	41	50	A	A	A	A	A	A	母子家庭の経済的負担軽減となる。	継続	
235	教育委員会事務局	幼児教育課	03	02	03	★	多様な保育事業	乳幼児の保育を行う民間保育園の保育士の処遇改善及び入所児童の福祉の増進を図る。	県が行う多様な保育推進事業の内、乳幼児保育事業(3歳未満児が年間72人以上入所)を行う民間保育園に保育に要した実支出額の補助を行う。	乳幼児保育事業(微笑・なぎさ・岡崎・真愛・しらゆりこども園)	#REF!	園	5	5	5	A	A	A	A	A	A	多様な保育ニーズに対応し、概ね目的を達成している。	継続				
236	教育委員会事務局	幼児教育課	03	02	03	★	保育対策事業	下記の保育事業を行う民間保育園の保育士の処遇改善及び入所児童の福祉の増進を図る。	保育対策事業の内、延長保育、一時預かり、病児保育、0歳児入所サポート事業、保育体制強化、保育環境改善等事業、地域活動事業等の事業を行う民間保育園に国・県の基準により実支出額の補助を行う。	①延長保育事業(微笑・なぎさ・岡崎・真愛・しらゆりこども園) ②一時預り事業(微笑・なぎさ・岡崎・しらゆりこども園) ③病児保育事業(微笑) ④0歳児入所サポート事業(微笑・なぎさ・岡崎・真愛・しらゆりこども園) ⑤保育体制強化事業(しらゆり) ⑥地域活動事業(微笑・なぎさ・岡崎・しらゆりこども園)	16,361	延長保育事業実施園数 0歳児入所サポート事業実施園数	園	5	5	5	A	A	A	A	A	多様な保育ニーズに対応し、概ね目的を達成している。	継続				